

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	特別支援学校等ICT活用学習環境充実事業費						予算主管課	特別支援教育課	
	事業概要	障がいのある児童生徒が1人1台端末を効果的に活用するため、障がいの状態に応じた入出力支援装置について、不足が生じないよう整備する。	入出力支援装置の不足数						始期		
									終期		
	KPI	KPI種別	下がるの良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
			R4年度	目標値	0台	目標値	0台	目標値	0台	目標値	0台
		実績値	台	実績値	台	実績値	0台	実績値	台	実績値	台
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	100%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	805千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	千円	決算額	694千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>								
見直し方向性		維持	※2025年度は施設厚生室が予算計上								

2	当初,9月補正	事項	松山城北特別支援学校(仮称)整備事業費						予算主管課	特別支援教育課	
	事業概要	みなら特別支援学校松山城北分校(松山聾学校敷地内。現:高等部のみ)を拡充し、中予北部の拠点として、小・中・高一貫の「知的障がい」特別支援学校開設に向けた校舎等の整備を進める。	整備進捗率						始期	2024	
									終期	2026	
	KPI	KPI種別	上がるの良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
			R4年度	目標値	%	目標値	40%	目標値	90%	目標値	100%
		実績値	%	実績値	%	実績値	40%	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	100%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	755,134千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	千円	決算額	727,000千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>								
見直し方向性		維持	整備完了することでKPIに貢献することから完成まで維持する。								

3	当初,12月補正	事項	特別支援学校教育設備整備事業費							予算主管課	特別支援教育課		
		事業概要	特別支援学校の児童生徒の学習環境を整えるため、必要な機器を整備する。							始期	2010		
									終期				
	K P I	機器の維持管理に起因する学校運営支障件数											
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
		実績値	0 件	実績値	2 件	実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	0 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	86,647 千円	最終現計 予算額	79,004 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	54,331 千円	決算額	71,488 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	定期的な点検及び必要に応じた修繕を継続していることから、令和7年度についても、KPIの目標は達成すると思われるため、見直しは想定していない。										

4	6月補正	事項	特別支援学校防災・減災対策事業費							予算主管課	特別支援教育課		
		事業概要	能登半島地震を踏まえ、特別な配慮を要する児童生徒が在籍する特別支援学校における避難経路の安全対策、非常用電源の確保、電気設備更新など、発災時に備えた緊急的な対策を行う。							始期	2024		
									終期	2024			
	K P I	防災・減災に関する要対策箇所の対策完了率											
		KPI種別	上がるが良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	%	目標値	100 %	目標値	%	目標値	%	目標値	%
		実績値	%	実績値	%	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	36,528 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	千円	決算額	18,568 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因											
		総括 能登半島地震を受け、特別支援学校の避難経路の安全対策、非常用電源の確保、電気設備の更新といった発災時に備えた対策を行うことができた。令和7年度以降は、各学校の状況を踏まえ、必要に応じて対策を検討する。											
	見直し方向性												

5	当初	事項	特別支援学校等ICT活用学習環境充実事業費							予算主管課	特別支援教育課
	事業概要	障がいのある児童生徒が1人1台端末を効果的に活用するため、障がいの状態に応じた入出力支援装置について、不足が生じないように整備する。							始期		
									終期		
	KPI	入出力支援装置の不足数									
		KPI種別	下がるが良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
			R4年度	目標値	0台	目標値	0台	目標値	0台	目標値	0台
		実績値	台	実績値	台	実績値	0台	実績値	台	実績値	台
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	100%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計	予算額	千円	最終現計	1,326千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
		決算額	千円	決算額	850千円	決算額	千円	決算額	千円		
6年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	※2025年度は施設厚生室が予算計上								

6	当初	事項	松山城北特別支援学校（仮称）設置検討事業費							予算主管課	特別支援教育課
	事業概要	みなら特別支援学校松山城北分校（松山聾学校敷地内。現：高等部のみ）を拡充し、中予北部の拠点として、小・中・高一貫の「知的障がい」特別支援学校開設に向けた検討を進める。							始期	R5（繰越）	
									終期	R6	
	KPI	計画策定進捗率									
		KPI種別	上がるが良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度	
			R4年度	目標値	100%	目標値	100%	目標値	—%	目標値	—%
		実績値	—%	実績値	31.8%	実績値	100%	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	31.8%	達成率	100%	達成率	%	達成率	%
	コスト	最終現計	予算額	28,847千円	最終現計	19,202千円	最終現計	千円	最終現計	千円	
		決算額	8,937千円	決算額	6,311千円	決算額	千円	決算額	千円		
6年度	要因分析	要因									
		総括 松山城北特別支援学校（仮称）の設置について検討し、グランドデザインの策定や松山聾学校寄宿舎外の耐力度調査の結果を踏まえ、食堂棟と寄宿舎棟の工事設計に着手した。松山城北特別支援学校（仮称）のグランドデザインを策定することにより、キャリアデザイン科の新設や「おもてなしカフェ」の設置など、新学校の「めざす学校」を具体化し、学校の開設に向けた計画が進んだ。また、一部繰越した食堂棟と寄宿舎の設計も、令和6年度に完了した。									
	見直し方向性										